



# 学校だより

第398号  
横浜市立みだけ台中学校  
2月号  
令和2年1月31日

YY-NET 公式サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/mitakedai/>

## いろいろなことを学びましょう

副校長 岸川雅郎

1月も終わりとなりました。『光陰矢の如し』時の経つのが早く感じられます。今年は暖冬で暖かい日が続きます。地面も例年に比べ霜柱が立つ回数が少ないような気がします。しかし寒い日も何日もあり、寒い日と温かい日の繰り返しで1ヵ月もすれば春になるのかと思うと待ち遠しい日々です。学校では1月からの時期はまとめの時期になります。1年間の活動を検証しています。保護者からいただいた学校評価のアンケートも貴重な意見として拝見させていただきました。4月からの新しい年度の目標につなげていけるように検討していきます。

国際情勢では、1月よりコロナウイルスが広がり、2月からはイギリスがEUからの離脱をすることになり、世界も激動しています。日本では、先日最後のセンター試験が終わり、来年からは大学入試共通テストが実施されます。今の中学生も直接関係してきます。従来の知識偏重型のテストから、知識を前提にそれを活用する思考力、判断力、表現力を問うテストへと改善するのが狙いだそうです。中学校でも10年に一度の改訂で新しい教育課程が令和3年度から全面実施になります。その中で生徒自身が自らの学習を振り返って次の学習に向かうことができるようにするという目標を掲げ学習を進めていきます。このように教育現場も刻々と変化しています。

本校では総合的な学習の時間の中でキャリア教育を行っています。1年生では職業講話、2年生では職場体験、3年生では地域の方による面接練習を行っています。1月14日～16日に3年面接練習を行いました。地域の方々が2人一組になり、本番さながらの面接を行ってくださいました。1年生は1月24日に職業講話を行いました。外部から講師の先生を招き自分の仕事を教えてもらう体験です。生徒は自分の選んだ分野を授業とは違った先生の下で学習を行いました。

3年生は、今、入試に向けて一生懸命勉強をしています。今まで以上に勉強に時間を割いていると思います。ラストスパート頑張ってください。また、中学3年間は入試の科目だけを学習してきたわけではありません。いろいろなことをたくさん学びました。今までは役に立たないように思えることがいつかは役に立つことがあるかもしれません。目先だけにとらわれず、広い教養を学び、社会に役に立つよう大きく成長してください。

1・2年生職業講話、自然教室事前学習、修学旅行事前学習を進めています。広い視野に立って学習を行い、いろいろなことを学び取り組んでください。







# 職業講話

1月25日（金）5・6校時に職業講話が行われました。講師の先生方をお招きして、前半は、各事業所ごとに仕事の紹介、あらかじめ生徒から寄せられた質問に対する回答を織り交ぜながらお話をさせていただきました。後半は、それぞれの仕事に関わる体験をさせていただきました。ご多用の中、ご指導くださった先生方、仲介に立ってくださったNPO法人の皆様、ありがとうございました。

<生徒の感想>

- クレープ作りでは、あんなにもちもちなクレープを食べて衝撃を受けました。家で作ると厚みが出てしましますが、薄い生地のもっちりとした食感がとてもおいしかったです。講話では、一番にお客様を考える井上さんのお話を聞いて、自分もだれかのために仕事をしたい！！と思うことができました。貴重なお話しが聞けて良かったです。（パティシエ）
- 僕はテニスを初めてやり、最初は少ししっかり出来るか心配だったけど、思った以上にすごく楽しくてテニスの良さをしりました。テニスだけではなくインストラクターがどのような仕事なのか、どんな気持ちで仕事をしているかなど、仕事とは自分にとってどんなものなのかということを知り、自分が仕事をした時にどんな事を思っでやるかをもっと自分で考える事が大切だと思いました。（インストラクター）
- 話を聞く前は、『仕事はキツイ』というイメージしかありませんでしたが、本当に楽しそうで、僕もそんな仕事に就けたら良いなと思いました。体験も楽しめて、あの後、家で完成できました。（製造業者）
- 今まで弁護士の職業イメージというのは、人を助けるとかそういうものが大きかったのですが、それだけではないんだなと思いました。弁護士になるまでも大変なのに、なってからも苦労がたくさんあるんだなと感じました。人に意見を言うという事は、すごく責任がある事だと思いました。（弁護士）



インストラクター



パティシエ



製造業者



弁護士



放送局員



薬剤師